



No. 114 2010年4月

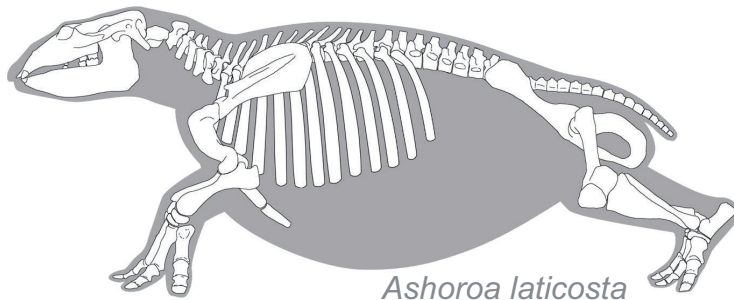
# 博物館だより



## 博物館へ行こう！

博物館で見られる動物達

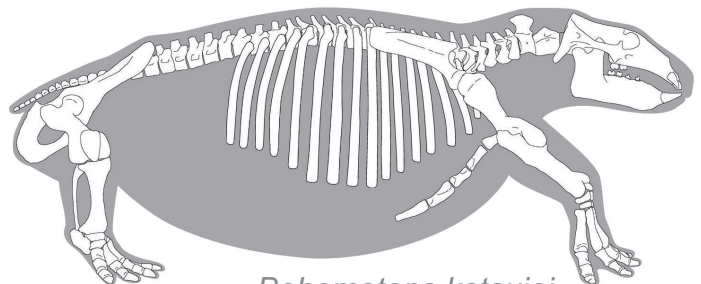
このコーナーでは、足寄動物化石博物館で展示されている動物達を紹介していきます！



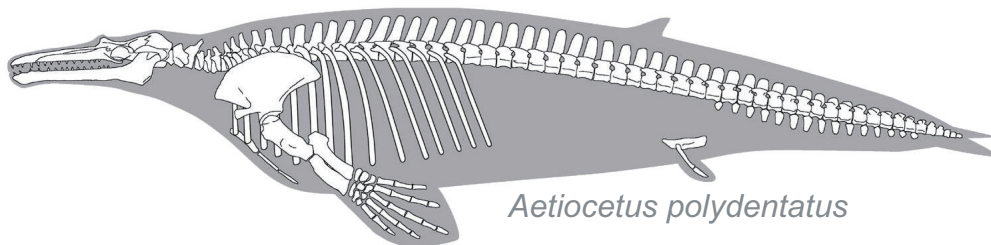
*Ashoroa laticosta*

**アショロア**（体長約2m）  
足寄町で初めて発見された動物で、デスモスチルスの仲間でもっとも古い動物です。

**ベヘモトプス**（体長約3m）  
矢吹さん（当時茂螺湾在住）によって発見された初めての大型動物です。



*Behemotops katsuei*



*Aetiocetus polydentatus*

**アエティオケタス**（体長約4m）  
初めてクジラヒゲを持ったのではないかと考えられている動物の仲間です。

足寄動物化石博物館 フォストリーあしよろ

指定管理者 NPO法人 あしよろの化石と自然

〒089-3727 北海道足寄町郊南1丁目 TEL 0156-25-9100 FAX 0156-25-9101

staff@museum.ashoro.hokkaido.jp

http://www.museum.ashoro.hokkaido.jp (博物館だよりpdf版あり)

No. 114

2010年 4月21日発行

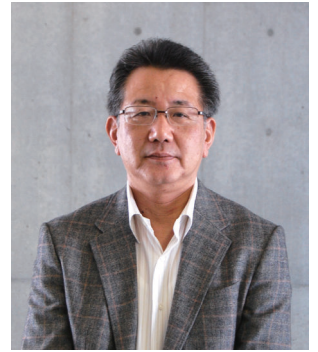
# —足寄動物化石博物館の運営にあたって—

NPO法人 あしよろの化石と自然 理事長 高橋 一二

NPO法人（特定非営利活動法人）あしよろの化石と自然は、足寄町民が主体になって組織された団体です。化石をはじめ鉱物や動植物など足寄とその周辺の自然について、「学ぶ・守る・使う」ことにいろいろな面からとり組んでいこうと結成しました。

足寄の自然といえば、まず茂螺湾の化石たち。足寄動物化石群を収集・保管・研究・公開・活用する博物館の管理を指定管理者として引き受けることになりました。昨年度までの足寄町行政による堅実な運営形態から、新たに民間管理者による運営となります。効果的で効率的な運営に努力します。なによりも、足寄の化石と博物館が、日本中に、世界に知られるように、そして、多くの人に訪れていただける施設になるように、会員・職員が協力してがんばろうと思います。

足寄町のみなさん、我々の宝物をみんなの力で、活かしていこうではありませんか。



## —スタッフ紹介—

博物館の運営形態も変わり、スタッフ一同ますます楽しい博物館にして行こうと張り切っています。新しいメンバーも増えた当博物館のスタッフを紹介します。

### 澤村 寛（写真⑥：館長・学芸員）

「スタッフが充実し、より楽しい、町民にも世界にも開かれた博物館になりました」

### 安藤 達郎（写真②：学芸員）

「博物館スタッフとして今年は2年目になります。『もっともっと楽しめる』知的エンターテイメントをめざします」

### 新村 龍也（写真③：学芸員）

「4月からスタッフになりました。他ではできない立版古（タテバンコ）などを作ります。一緒に楽しもう！」

### 上野 史絵（写真⑦：事務・受付）

「『博物館は楽しい！』そんな博物館づくりがしたい！！がんばります！！👍」

### 武内 義美（写真④：事務・受付）

「まだ入館されたことのない足寄の町民の方は、ぜひいらしてください。楽しいですよ」



### 西東 隆江（写真①：事務・受付）

「気楽な気持ちで寄ってください！お待ちしております」

### 前寺 喜世子（写真⑤：化石工房担当）

「化石工房でレプリカなどを作っています。より多くの人に見てもらえたらうれしいです。みなさん『まってま〜す！』」

### 森 尚子（写真⑧：化石工房担当）

「こんにちは！レプリカ・ミニ発掘などをつくっています（他にもいろいろ）。これからもたくさん喜んでいただけるようがんばりますので、『みんな来てね！！』😊」

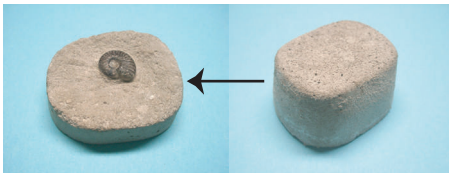
# 化石体験

博物館の化石工房では、いつでも誰でも気軽にミニ発掘（化石・クリスタル）やレプリカづくりを体験できます。

## ○ミニ発掘

石の中から化石やクリスタル（宝石）を発掘することができます。大人から幼児までの幅広い世代に人気があります。化石またはクリスタルが入った石一個200円。

本物の「化石」や「クリスタル」を掘り出そう！



今年のミニ発掘は種類が大幅増に！



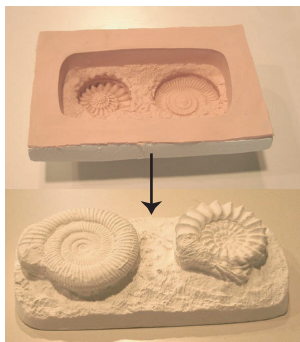
☆化石の種類は、アンモナイト・サメの歯・ワンスク類

☆クリスタルの種類は、水晶3種類・タイガーアイ・蛍石・ラピスラズリ・オパール・ガーネット・ルビー・サファイア・ペリドット・トルマリン・ヒスイ・エメラルド・アクアマリン

## ○レプリカづくり

化石のレプリカをつくることができます。アンモナイトや恐竜の歯などの型にセッコウを流し込んでつくります。自宅で色を付けたりその化石を調べたり、自由研究にもってこい！一回200円。

多くの貴重な化石のレプリカをキミの手に！



☆レプリカをつくれる化石の種類は、アンモナイト2種類・デスモスチルスの歯・ベヘモトプスの歯・原始束柱類の歯・マンモスの歯・糞石・カシパンウニ・魚類骨格・サメの歯・ピカリア・三葉虫・スピノサウルスの歯

夏から巨大ザメの歯が加わります！



メガロドンの歯

# 行事予定 (5月~7月)

## ○あしよろ化石教室 (①5/23、②6/27、③7/25)

今年は3箇所で見化石の採集を行います。

- ①5月23日 足寄町茂螺湾・螺湾 (500万年前)
- ②6月27日 釧路市阿寒 (500万年前)
- ③7月25日 白糠町右股 (3000万年前)

注：現地には各自の車で行っていただきます。長距離を歩くことはありませんが、すこし冒険もあります。現地には午前11時～午後2時ころまで滞在します。昼食は各自でご用意ください。実施場所は、現地の都合により変更することがあります。持参する道具など詳しくは「化石教室ニュース」をご覧ください。博物館にお問い合わせください。

### 参加方法

- 1 博物館に参加希望を伝えてください。
- 2 博物館からお送りする登録用紙に必要事項を記入して返送してください。
- 3 保険料として一人300円をいただきます。(2010年3回分として)
- 4 博物館から各回の開催日前にお送りする「化石教室ニュース」の案内にしたがって集合場所にお集まりください。

## ○第2回探鳥会 (5/9) 「南から一里山の春の鳥」

### 参加方法

- 1 5月9日(日) 午前7時50分までに、足寄町里見が丘公園 (国道241号沿い 芝桜公園トイレ前に集合してください(終了は午前9時30分ごろを予定)。
- 2 講師は日本野鳥の会理事 花田 行博さんです。
- 3 防寒具・双眼鏡・などをご用意ください。

## ○石はみがくと玉になる (5/9) —地質の日協賛行事—

石器にも使われていた十勝石(黒曜石)を採集してみがきます。



注：午前中に十勝石の採集、午後に博物館でみがき作業を行います。昼食は各自でご用意ください。みがく道具など詳しくは博物館までお問い合わせください。

### 参加方法

- 1 4月28日(水)までに博物館に参加希望を伝えてください。
- 2 5月9日(日)午前10時に博物館に車で集合してください。
- 3 野外での活動に適した服装で来てください。
- 4 みがく道具代として一人600円をいただきます(みがく道具を持っている方は無料)。

**予告**

たてばんこ

## ○恐竜立版古 (夏休み期間を予定)

恐竜が飛び出す立版古をつくります。参加方法や日程など詳しくは次号で。



休館日 (4月 5月 6月 7月)

毎週火曜日休館 ただし5月4日(火)は開館し6日(木)は休館します。7月20日(火)と27日(火)は開館します。

### 編集後記

今年の4月より新体制での運営が始まり、バタバタとあわただしく編集を行いました。新体制ではできる事も増えましたので、今後の「博物館だより」にご注目ください。